

小山透氏 出版記念パネルディスカッション&コンサートのお誘い

2011年5月吉日

小山透氏出版記念実行委員会代表 藤原 洋

科学技術に関わる皆様へ

拝啓 このたび、40年の長きにわたって、理工学図書や科学技術系雑誌の編集に関わってこられた、小山透氏(近代科学社代表取締役社長兼編集長)が、本年4月慶應義塾大学出版会から『科学技術系のライティング技法』を著されました。そこで、この記念すべき歴史的著作の出版を記念して、出版記念パネルディスカッション&ピアノコンサートを開催させて頂くことと致しました。本書は、科学技術系分野における日本語の文章のライティング技法を体系的かつ実践的に述べたものとしては、初めての著作であるといえます。基本的な科学技術文書の作成法に留まらず、著作権や知的財産権の取り扱いについての解説に注力されており、さらには、情報伝達技法としての議論の展開手法における要点についても述べられております。

今回、小山透氏の出版記念会としては、3部構成を考えております。第1部は、「科学技術の発展における出版およびメディアの役割」をテーマとしたパネルディスカッションを行います。第2部は、科学技術だけではなく、芸術特に音楽に造詣の深い小山透氏を称えるべく、世界的ピアニストである山岸ルツ子さんをお招きしてピアノコンサートを行いたいと思います。そして第3部は、レセプションとして皆様と共に、今回の出版をお祝いしたいと存じます。

皆様におかれましては、是非この記念すべき会に万障お繰り合わせの上ご参集頂きますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

日時：2011年7月15日(金)16:00-21:00

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館2F 藤原洋記念ホール

第1部：パネルディスカッション 16:00～17:30(無料ご招待)

テーマ：「科学技術の発展における出版およびメディアの役割」

司会：藤原 洋 (株)インターネット総合研究所 代表取締役所長

(株)ナノオプトニクス・エナジー／ナノオプトメディア 代表取締役

慶應義塾大学環境情報学部特別招聘教授

パネリスト(敬称略)：

小山 透 (近代科学社代表取締役、元共立出版『bit』編集長)

内村直之 (朝日新聞社『メディカル朝日』編集長)

亀井哲治郎(亀書房、元日本評論社『数学セミナー』編集長)
吉田宇一 (岩波書店、『科学』元編集長)
仰木裕嗣 (慶應義塾大学 SFC 准教授, スポーツ科学/工学)

第2部:ピアノコンサート 17:45~18:25(無料ご招待)

ピアニスト:山岸ルツ子

プログラム※F.ショパン:幻想即興曲 Op.66

英雄ポロネーズ Op.53

F.リスト :三つの演奏会用練習曲 S.144 より

「軽やかさ」「ため息」

ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調

※プログラムは変更となる場合があります。

【山岸ルツ子略歴】

カナダ・バンクーバー生まれ。

95年ローマ国際コンクール第3位受賞。96年巨匠ラザール・ベルマンと出会い、以後師の亡くなる05年まで8年間に亘り最後の弟子としてイタリア・フィレンツェにて研鑽を重ねる。97年カナダ、キワニスコンクール、コンチェルト・ソロ両部門において総合第1位受賞。同年カナダ、プリティッシュコロロンビア・アソシエーション・パフォーミング・アーツ・コンクールにて審査員全員一致の第1位受賞。イタリア各地での公演をはじめ、ヨーロッパを中心に活躍。10年にはチリ・サンティアゴ市にてソロ・リサイタルを行い、20ヶ国の大使をはじめ満場の聴衆のスタンディングオベーションを受け南米初公演を大成功に収めた。11年にも、チリ・アンドレス・ベジヨフィルハーモニーとの共演、ソロコンサートを行った。

第3部 レセプションパーティ 18:40~21:00(会費制)

場所:慶應義塾日吉キャンパス協生館2F クイーンアリス

ご挨拶:村井純 慶應義塾大学環境情報学部長 他

会費: ¥10,000(第3部ご出席の場合)

以上

□お申し込み方法:

添付 FAX 返信用紙をご返信頂くか、電子メールにて同内容をご記入の上、お申し込みください。

「出版記念パネルディスカッション&コンサート」事務局

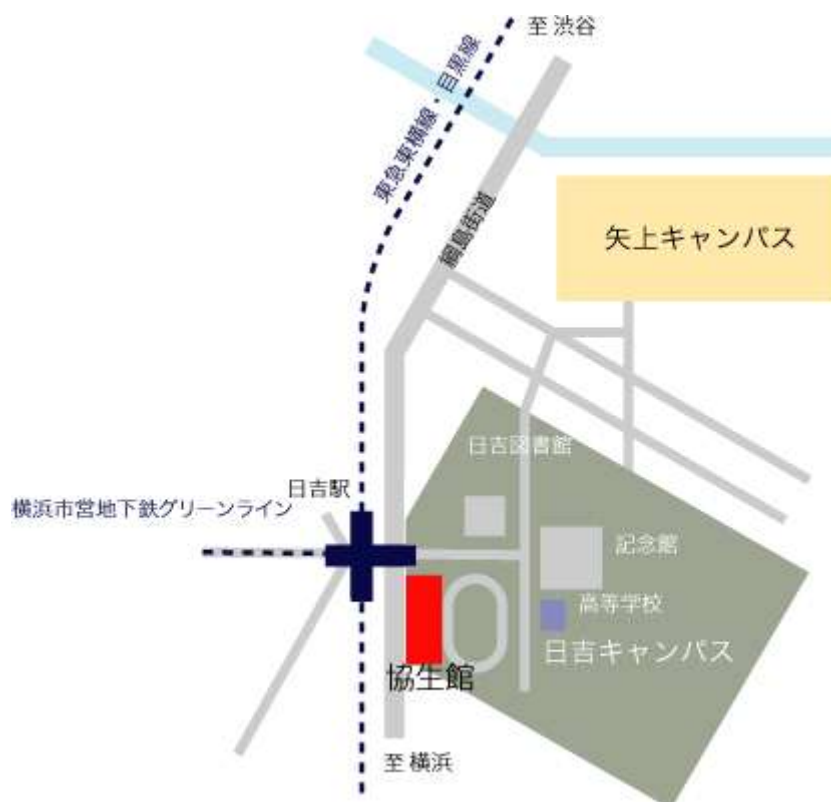
Eメール nano-opt-pub@nano-opt.jp

電話: 03-5227-1058 ファクス: 03-5227-1059

慶應義塾 協生館「藤原洋記念ホール」御案内

所在地 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1(日吉駅前)

交通 東急東横線東急目黒線,横浜市営地下鉄グリーンライン
日吉駅下車(徒歩1分)



<FAX 返信用紙>

FAX 番号 : 03-5227-1059

小山透氏出版記念パネルディスカッション&コンサート

レ印をお付け下さい。

第 1 部 2 部ご出席 第 3 部ご出席

貴社名 :

ご所属 :

ご芳名 :

ご同伴者名 :

TEL :

E-mail :

備考 :

※ 会場設営の都合のため、7月4日(月)までに FAX にてご返信賜りたく存じます。

※ 本返信用紙にご記入いただいた内容につきましては、本件以外の目的には使用いたしません。